

ファムシクロビル錠 250 mg「日本臓器」 ファムシクロビル錠 500 mg「日本臓器」

【この薬は？】

販売名	ファムシクロビル錠 250mg 「日本臓器」 Famciclovir Tab. 250mg “Nippon-zoki”	ファムシクロビル錠 500mg 「日本臓器」 Famciclovir Tab. 250mg “Nippon-zoki”
一般名	ファムシクロビル Famciclovir	
含有量 (1錠中)	250mg	500mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、抗ヘルペスウイルス剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、帯状疱疹の原因となるウイルスの増殖を抑えます。
- ・次の病気の人に処方されます。

単純疱疹

帯状疱疹

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・過去にファムシクロビル錠に含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人
- 次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。
 - ・腎臓に障害のある人
 - ・高齢の人
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
腎機能に障害がある人は使用量が調節されます。
通常、成人の飲む量および回数は、次の通りです。

販売名	ファムシクロビル錠 250mg「日本臓器」		ファムシクロビル錠 500mg「日本臓器」
飲む目的	単純疱疹	帯状疱疹	帯状疱疹
一回量	1錠	2錠	1錠
飲む回数	1日3回	1日3回	1日3回
使用期間	5日間	7日間	7日間

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。気がついた時に、1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、使用を中止し、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・意識障害（気を失う、もうろう状態）などがあらわれることがあるので、自動車の運転などの危険を伴う機械の操作を行う場合には、十分に注意して下さい。
- ・効果が得られない場合は他の治療法に切り替えられることがあります。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳中の方は授乳を避けてください。
- ・他の医師を受診する場合や薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
精神神経症状（錯乱、幻覚、意識消失、痙攣、せん妄、脳症） せいしんしんけいしょうじょう（さくらん、げんかく、いしきしょうじつ、けいれん、せんもう、のうしょう）	意識が乱れる、意識の混乱、考えがまとまらない、実際にはない物が見えたり聞こえたりするように感じる、意識がなくなる、気を失う、けいれん、意識の低下、判断力の低下、物忘れ
重篤な皮膚障害（中毒性表皮壊死融解症（TEN）、皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson 症候群）、多形紅斑） じゅうとくなひふしょうがい（ちゅうどくせいひょうひえしゆうかいしょう（テン）、ひふねんまくがんしょうこうぐん（ステーブンス・ジョンソンしょうこうぐん）、たけいこうはん）	高熱、発熱、関節の痛み、陰部の痛み、ひどい口内炎、唇や口内のただれ、まぶたや眼の充血、結膜のただれ、全身の赤い斑点と破れやすい水ぶくれ(水疱)、中央にむくみをともなった赤い斑点、赤い発疹、からだがだるい、食欲不振
急性腎障害 きゅうせいじんしょうがい	からだがだるい、からだのむくみ、疲れやすい、意識の低下、頭痛、眼がはれぼったい、息苦しい、尿がでない、尿量が減る
横紋筋融解症 おうもんきんゆうかいしょう	脱力感、手のしびれ、手足のこわばり、足のしびれ、筋肉の痛み、赤褐色尿
ショック、アナフィラキシー	冷や汗、めまい、意識がうすれる、血の気が引く、しゃがれ声、眼と口唇のまわりのはれ、じんましん、判断力の低下、考えがまとまらない、意識の低下、動悸（どうき）、息苦しい、息切れ、からだがだるい、ほてり、ふらつき

同類薬（他の抗ヘルペスウイルス剤）であられる、特にご注意ください。重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。この薬でもあられる可能性があります。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあられることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
汎血球減少、無顆粒球症、血小板減少、播種性血管内凝固症候群（DIC）、血小板減少性紫斑病 はんけつきゅうげんしょう、むかりゅうきゅうしょう、けっしょうばんげんしょう、はしゅせいけつかんないぎょうこしょうこうぐん（ディーアイシー）、けっしょうばんげんしょうせいしはんびょう	めまい、頭痛、耳鳴り、鼻血、歯ぐきの出血、あおあざができる、出血しやすい、動悸（どうき）、息切れ、発熱、のどの痛み、皮下出血、出血が止まりにくい、紫色のあざ、白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、尿が黄色い
精神神経症状（意識障害（昏睡）、妄想、てんかん発作、麻痺等） せいしんしんけいしょうじょう（いしきしょうがい（こんすい）、もうそう、てんかんほっさ、まひ など）	意識がなくなる、言葉が出ない、判断力の低下、意識の低下、根拠のない思い込み、非現実的なことを強く確信する、筋肉のつっぱりやけいれん、発作前の記憶がない、手足が動かない
呼吸抑制、無呼吸 こきゅうよくせい、むこきゅう	息苦しい、息切れ、呼吸が10秒以上とまった状態
間質性肺炎 かんしつせいはいえん	発熱、から咳、息苦しい、息切れ
肝炎、肝機能障害、黄疸 かんえん、かんきのうしょうがい、おうだん	からだがだるい、白目が黄色くなる、吐き気、嘔吐（おうと）、食欲不振、皮膚が黄色くなる、かゆみ、尿が黄色い、尿が褐色になる
急性膝炎 きゅうせいすいえん	発熱、吐き気、嘔吐（おうと）、急に激しくおなかが痛む、急に激しく腰や背中が痛む

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	ふらつき、からだがだるい、疲れやすい、脱力感、発熱、高熱、全身の赤い斑点と破れやすい水ぶくれ(水疱)、からだのむくみ、けいれん、関節の痛み、冷や汗
頭部	めまい、頭痛、考えがまとまらない、意識がなくなる、意識の低下、意識が乱れる、意識の混乱、意識がうすれる
顔面	ほてり、鼻血、血の気が引く
眼	まぶたのはれ、眼がはれぼったい、眼と口唇のまわりのはれ、まぶたや眼の充血、結膜のただれ、白目が黄色くなる
耳	耳鳴り
口や喉	しゃがれ声、言葉が出ない、眼と口唇のまわりのはれ、唇のはれ、舌のはれ、ひどい口内炎、唇や口内のただれ、歯ぐきの出血、のどの痛み、から咳、吐き気、嘔吐（おうと）

胸部	動悸（どうき）、息苦しい、息切れ、呼吸が 10 秒以上とまった状態、吐き気
腹部	食欲不振、吐き気、急に激しくおなかが痛む
背中	急に激しく腰や背中が痛む
手・足	手のしびれ、足のしびれ、手足のこわばり、手足が動かない、関節の痛み
皮膚	中央にむくみをともなった赤い斑点、発疹やみずぶくれができる、赤い発疹、じんましん、かゆみ、あおあざができる、皮下出血、紫色のあざ、皮膚が黄色くなる
筋肉	筋肉の痛み、筋肉のつっぱりやけいれん
尿	尿がでない、尿量が減る、赤褐色尿、尿が黄色い、尿が褐色になる
その他	判断力の低下、気を失う、根拠のない思い込み、非現実的なことを強く確信する、実際にはない物が見えたり聞こえたりするように感じる、出血しやすい、出血が止まりにくい、発作前の記憶がない、物忘れ、陰部の痛み

【この薬の形は？】

販売名	ファムシクロビル錠 250mg「日本臓器」	ファムシクロビル錠 500mg「日本臓器」
PTP シート		
形状		

	<p>表 約9.1mm 裏 250 側面 約5.2mm 質量 約320mg</p>	<p>表 約16.4mm 裏 約7.8mm 側面 約6.2mm 質量 約640mg</p>
色・性状	白色円形の フィルムコーティング錠	白色楕円形の フィルムコーティング錠
識別コード	Z133	Z134

【この薬に含まれているのは？】

販売名	ファムシクロビル錠 250mg 「日本臓器」	ファムシクロビル錠 500mg 「日本臓器」
有効成分	ファムシクロビル	
添加物	ヒドロキシプロピルセルロース、デンプングリコール酸ナトリウム、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、酸化チタン、マクロゴール 6000、カルナウバロウ	

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・光と湿気をさけて室温（1～30℃）で保管してください（光により変色することがあります。変色したものは飲まないで下さい）。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

販売会社：

日本臓器製薬株式会社 (<https://www.nippon-zoki.co.jp/>)

くすりの相談窓口

電話：0120-630-093、06-6233-6085

受付時間：9時～17時（土・日・祝日、その他弊社休業日を除く）

製造販売会社：

小財家興産株式会社 (<https://www.kozaike-pharma.co.jp/>)